

県立多治見病院 緩和ケア病棟通信

発行：県立多治見病院緩和ケア病棟

2018年3月号 vol.98

文責：大津陽子

編集：櫻田亜矢子

1年間、一緒に働いてきた、野村翔子先生が退職されます。野村先生がおみえになってから、病棟内は明るくなり、患者さんやご家族だけでなく、私たちスタッフも笑顔になれました。野村先生の持つ、優しく穏やかな雰囲気ですべての周りの人を和ませ、さまざまな場所でご活躍されることを期待しています。とても寂しいですが、この緩和ケア病棟から、野村先生を応援しています。1年間ありがとうございました。野村先生より一言いただきましたので、掲載させていただきます。



昨年4月から県立多治見病院の緩和ケア内科で勤務し、早いものでもう一年が経ちました。地域の在宅医療との連携体制や緩和ケア病棟の役割について学ぶことができました。医師はとにかく「病気を診て、患者を診ず」になりがちですが、患者さんの心と正面から向き合うことの大切さや難しさを改めて感じました。ここでの経験を生かし、“緩和ケア医”の理想像を求めて今後も研鑽を積んでいきたいと思っています。1年という短い期間ではありましたが、関係者の方々、携わった患者さん・ご家族の皆様、ありがとうございました。



ふれあい喫茶開催日

- 4月5日(木)
- 4月11日(水)

14時～16時 病棟デイルームにて



緩和ケア病棟デイルームにて上記日程でふれあい喫茶を開催しています。緩和ケア病棟を退院した患者さんやそのご家族もどうぞご参加下さい。
*都合により中止の場合もあります。お電話でご確認ください。

4月のイベント予定

- 2日 マジックショー
- 4日 音楽療法
- 9日 絵手紙
- 12日 ハーモニカ演奏
- 16日 音楽療法
- 18日 ギター演奏(ホッと心愛)
- 19日 讚美歌とピアノ
- 20日 三線
- 23日 法話
- 25日 園芸療法
- 26日 ハーブ演奏
- 28日 アニマルセラピー(がんも)

